

第3165圖

すぢめ 一名 ざらめ
Costaria costata

(Turner) Saunders.

根ハ纖維狀、線返シ又狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀、縦ニ平行セル稜アリ。葉ハ比較的細長キモノト割合ニ幅廣ク短キモノトアリ。前者ニテハ長サ3m、幅15-25cm位、後者ニテハ幅40cm内外、長サ1.5m許ヲ普通トス。何レニテモ葉部ニハ縦ニ五條ノ略平行セル脈アリ、之等ハ溝ヲ成シ、片面ニ於テハ三本ハ凹ミ二本ハ高マリ、他面ニ於テハ二本ハ凹ミ三本ハ高マル。又脈間ニハ龍紋形ノ膨ミ(裏面ニテハ凹ミ)アリ、且ツ屢々小孔アリ。毛叢ハ細長キ體ニ多く、幅廣キモノニハ少シ。子囊斑ハ體ノ下部ノ凹メル部ニ生ズ。三陸邊ヨリ以北ニ産シ、干潮線下ニ生ズ。



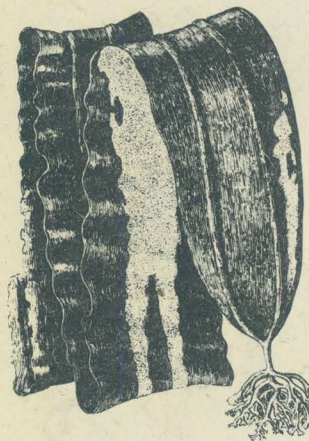
こんぶ科

第3166圖

まこんぶ

一名 しりのこんぶ・みうまやこんぶ・えびすめ
Laminaria japonica Areschoug.

體ハ廣キ笹ノ葉狀ヲ成シ、長サ2-4m、幅ハ20-30cm許、質厚ク、中帶部(中央ノ厚クナレル部)廣ク、全幅ノ1/2-1/3アリ。兩邊ハ波狀ニ褶皺ヲ成ス。莖部ハ短ク、長サ4-10cm、上部ハ扁壓サル。根ハ纖維狀、線返シ又狀ニ分岐シ相錯綜ス。粘液腔道ハ莖並ニ葉ニ存ス。子囊斑ハ葉ノ裏面(葉ノ基部ノ凹メル側ヲ表面トス)ノ基部ヨリ上部ニ向テ生ジ、上部ニ進ムニ從ヒテ主トシテ體ノ中央部附近ニ生ズ。北海道渡島附近ヲ本場トシ、花折昆布トシテ優良ナル商品トナル。南ハ福島縣邊マデアリ。宮城縣邊ニテハほか又どてめ等ト稱スルモノ等ハ體甚ダシク薄クナレリ、又利尻禮文兩島邊ヨリ産スルりしりこんぶハ殆ド此種ト區別シ難シ。



こんぶ科

第3167圖

みついしこんぶ

Laminaria angustata Kjellman.

根ハ纖維狀ニシテ線返シ又狀ニ分岐ス。莖ハ圓柱狀又ハ少シク扁圓、長サ5cm内外アリ。葉ハ全邊ニシテ細長ク、長サ2m乃至8m位、時ニ更ニ長ク、幅ハ6-15cm許アリ。中帶部ハ甚ダ狭ク全幅ノ1/6位シカナシ。子囊斑ハ葉ノ裏面ノ基部ヨリ上部ニ向ヒテ兩縁並ニ中帶部ヲ殘シテ一面ニ生ズレドモ、後ニ至レバ兩面一帶ニ生ズルニ至ル。粘液腔道ハ莖葉共ニ之ヲ存シ、葉部ノ表面觀ニテハ大體網目狀ヲ成ス。本種ハ北海道日高國三石郡附近ヲ本場トシ、南ハ室蘭邊ニ至リ更ニ少シク南下ス。然ルニ釧路根室邊並ニ以北千島邊ニ産スルモノハ一體ニ葉部著シク長クシテ特ニながこんぶ(var. longissima Miyabe)ト稱ス。コレハ主トシテ長切昆布トシテ支那等ニ輸出セラルルモ味ハ佳ナラズ。



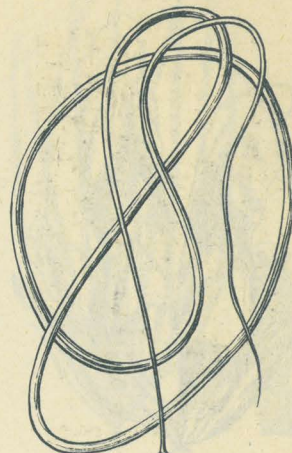
こんぶ科

つるも

第3168圖

Chorda Filum Lamouroux.

體ハ單條、圓柱狀、長サ1-4m、太サ2-5mm許、基部並ニ先端附近ノミハ細ク、全體紐ノ如キ恰好ヲ成シ、小盤狀ノ基部ニテ海底ニ附キ、水中ニ直立ス。基部附近ヲ除キテハ内部中空ニシテ所々ニ隔壁アリ。體ノ表面ハ滑ニシテ濃キ飴色ヲ呈ス。北海道ヨリ九州ニ至ル太平洋沿岸並ニ日本海沿岸ノ波浪ノ當ラザル内灣等ニ生ズ。



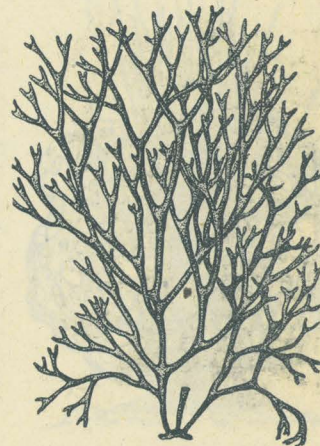
つるも科

第3169圖

いしげ

Ishige Okamurai Yendo.

體ハ叢生シ、高サ10cm内外、圓柱狀又ハ扁圓、太サ3mm内外アリ。線返シ又狀ニ分岐シ、分岐點ノ下部ニ於テハ通常扁壓サレ、且ツ幅稍廣クナレリ。體ノ所々ニ毛叢アリ。體ノ内部ノ構造ヲ見ルニ、外部ノ小サキ細胞ガ體ノ表面ニ列ヲ成シテ竝ビ、内部ノ密ニ錯綜セル絲狀細胞ニテ充サル。體色生時ハ暗褐色ヲ呈シ、乾燥後ハ黒變ス。質強韌ナリ。三陸以南ニ普通ニシテ特ニ干満線間ノ上部ニ群生ス。



いしげ科

第3170圖

いろろ

Ishige foliacea Okamura.

體ハ圓柱狀ノ基部ヲ除キ葉狀、高サ10cm内外、幅ハ5-20mm許アリ、數回又狀ニ分岐シ、所々ニ毛叢アリ。游走子囊ハ體ノ全表面ニ生ズ。淺所ノ岩上又ハいしげノ體上ニ生ジ、暗褐色ヲ呈ス。いしげト略同ジ場所ニ産ス。本種ハ永ラクいしげノ同種異形ト考ヘラレシモ近年別種トセラレタリ。



いしげ科